

令和7年度 第2回「北区自立支援型個別地域ケア会議」を開催しました。

12月8日(月)「令和7年度 第2回 自立支援型個別地域ケア会議(北区では令和2年度より実施)」を開催しました。

会場45名、ZOOMでの参加14名の計59名の参加がありました。

今回は、ケアプランセンター優とケアプランわくわくの2事業所から提供いただいた事例を題材に、薬剤師、理学療法士、生活支援コーディネーター、保健センターの歯科衛生士、栄養士、学区担当保健師などの専門職が集まり、必要な支援や取り組みについて検討しました。

- ・ 仕事をしながらリハビリに勤しむ職員男性
- ・ 1日1日を楽しみながら自立した生活を送る97歳男性

上記の2事例を題材に、口腔機能の必要性や特定健康診査、特定保健指導、傾聴ボラ、地域支えあい事業、はつらつ推進事業、保健センターでの介護予防教室など、支援に欠かせない社会資源について、参加者の皆さんと情報を共有する場となりました。

「勉強会を通して、地域にあるさまざまな社会資源の存在を再確認し、利用者の生活の質をより向上させるヒントを得ることができました」との意見を頂きました。

今後も開催しますので、参加はもちろんですが、ケアマネジャーの皆様からの検討事例の提供もお待ちしております。

